

# のって、つながる。 新潟の交通、みんなで応援！

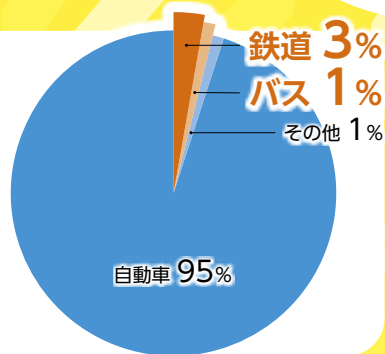
—新潟県幹線交通活性化プロジェクト応援事業はじまります—

## 新潟県幹線交通活性化プロジェクトとは？

新潟県では、新潟地域と上越地域を結ぶ特急しらゆき・県内高速バスの利用を促進し、自家用車等から公共交通の利用への意識改革・行動変容を促すため、公共交通の利用を後押しする取組を実施しています。

公共交通の利用率は、約4%となっており、大半が自動車での利用となっています。

出典：新潟県調べ



## 「新潟県幹線交通活性化プロジェクト」応援事業とは？

新潟県内の企業・団体の皆様に、特急しらゆき・県内高速バスの利用促進について、ご賛同・宣言いただいた上で、従業員等の利用を推進いただくものです。

ご参加いただいた企業には、取組状況に応じて

**奨励金（10万円）を支給します！**

移動中の業務  
時間の確保に！

地域の公共交通  
を応援したい！

従業員の安全を  
守りたい！

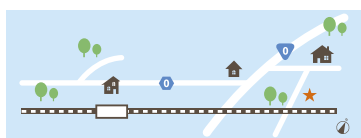
脱炭素社会の  
実現に貢献したい！

そんな思いを持つ皆様のご参加をお待ちしています！

### 幹線交通利用促進

取組例

交通費支給基準等の規定において  
幹線交通を支給対象に



訪問者への  
公共交通の推奨



出張時に  
特急しらゆきや  
県内高速バスを  
利用



懇親会や親睦会への  
公共交通利用



幹線交通の時間に  
配慮した会議時間や  
場所の設定

行き 12:30 着  
会議 13:00  
↓  
14:30  
帰り 14:50 発



SNSによる公共交通利用促進を  
目的として情報発信等による啓発



お問合せ／提出先

新潟県交通政策局交通政策課

TEL 025-280-5109

E-mail [ngt170060@pref.niigata.lg.jp](mailto:ngt170060@pref.niigata.lg.jp)

# 参加方法（3ステップ）

Step  
1

## 行動宣言

参加届出書に必要事項を記入の上、事務局まで提出。通勤・出張・社内啓発など、企業・団体内で従業員・職員に対して利用を後押ししましょう。

Step  
2

## 幹線交通の利用を促進

Step 1 で設定した宣言内容に沿って幹線交通の利用促進に向けた取組を実践。

Step  
3

## 取組結果の報告・共有

利用実績を報告。支給基準に基づき10万円の奨励金を支給します。

※参加については、参加届出書を事務局まで提出してください。

※支給上限：50社（50社を超えた場合は、利用回数に応じて支給します。）

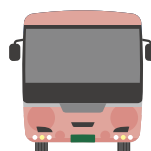
URL: <https://www.pref.niigata.lg.jp/site/koutsuseisaku/syourei2025.html>



## 対象となる 幹線交通



特急  
「しらゆき」



県内高速バス

※糸魚川線・上越線・柏崎線に限る

## 公共交通を使うと いいこと！

### 移動中に業務や休息の時間が確保できる！

自家用車で自ら運転している間、鉄道やバスなら仕事・読書・睡眠など、時間をもっと有効活用できます。



しらゆきを利用した場合 出典:新潟県調べ

新潟  
上越妙高

約 2 時間

新潟  
長岡

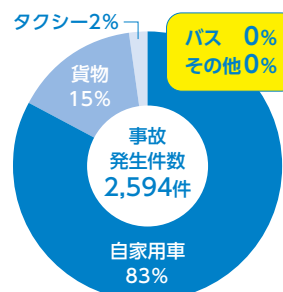
約 50 分

### 交通事故のリスクが低減！

自家用車と比べて公共交通を利用したほうが、事故や怪我のリスクが著しく低く、安心・安全です。

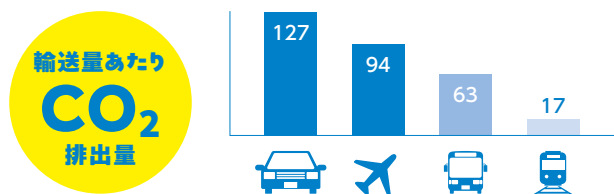


出典:新潟県警察本部 令和6年交通年鑑  
<https://www.pref.niigata.lg.jp/uploaded/attachment/460565.pdf>



### 環境にやさしく脱炭素にも貢献！

自家用車等と比較し、一度に多くの輸送が可能なバスや鉄道は二酸化炭素排出量が少ないです。



出典:国土交通省2023  
[https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/environment/sosei\\_environment\\_tk\\_000007.html](https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/environment/sosei_environment_tk_000007.html)

### 混雑の緩和に寄与！

道路の渋滞が緩和されることで、交通事故やバス・物流の遅延を防ぎます。



損失時間:  
混雑で余計にかかる時間  
年間 40 時間 / 人

出典:国土交通省2015  
<https://www.mlit.go.jp/common/001067075.pdf>

さあ、はじめよう！

「のる」ことで幹線交通を守る、地域は「つながる」  
地域の未来のために、みなさまの力をお貸しください！